



学校応援団の取組を紹介



「学校応援団」とは、保護者や地域住民がボランティアとして学習活動や環境整備など、協力・支援を行う活動組織です。



読み聞かせサークルによる読み聞かせ

本校は、「学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てます!」を共有目標に、学校応援団との連携を図り、教育活動を進めています。
具体的には、学習支援ボランティア(読み聞かせサークル・昔あそび・ミニボランティア、かるた大会の審判)、環境整備ボランティア(図書室整備・花の植え替え)、安心安全ボランティア(登下校)など地域、保護者の皆様にお世話になっております。
特に、学校運営協議会で熟議され実現してからの今年で3回目を迎えた「地域

学校・家庭・地域の

3つの目で育てる

深谷小学校



学校応援団の支援にて心肺蘇生体験補助

と連携した防災学習」では、地域の消防団の皆様や深谷防災ネットワークの皆様、学校応援団代表者様や学級役員さん、PTA執行部の方々とその日を迎えるまでに度重なる打ち合わせを経て、子供たちの学ぶ場を提供し支えてくださっております。子供たちが、もしもの事態に自ら考えて身を守る行動を素早くとれるよう体験させてくださいました。また、図書室の本の整備や日々の登下校の見守り活動でも多大なる支援をいただき感謝しております。

3月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
					2/21	22
					(開会) 議案説明	
23	24	25	26	27	28	29
		議案説明		議案質疑	議案質疑	
3/1	2	3	4	5	6	7
	総務委員会	福祉文教委員会	産業建設委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	
8	9	10	11	12	13	14
			一般質問	一般質問	一般質問	
15	16	17				
		採決 (閉会)				

ふかや発見



今号の表紙は

春のおとずれ

深谷市南部を流れる荒川。毎年、10月末になると、シベリアからコハクチョウが飛来します。深谷で越冬したコハクチョウは、3月末になると北へ向かって旅立ち、その後、本格的な春がやってきます。

編集後記

12月議会では、各地で甚大な被害をもたらした台風19号について、その中でも特に避難所についての一般質問が多くありました。また、9月議会に引き続き、渋沢栄一翁に関する一般質問も多くありました。議会で審議された内容を、市民の皆様により分かりやすく伝えることは、議会だよりの責務であります。

これからも議会だよりが、関心をもって読んでいただけるよう編集に努め、より読みやすい紙面作りに取り組んでまいります。

武井 伸一

編集委員会

[編集責任者] 議長 清水 健一

[委員長] 茂木 一郎 [副委員長] 鈴木 三男

[委員] 小嶋 隆 福島 秀樹 湯本 哲昭

柴崎 重雄 馬場 茂 武井 伸一

議会の生中継・録画配信

<http://fukaya.gijiroku.com>

